

発行所 社会福祉法人 正心会

老人福祉施設 さぎそう園

〒666-0152 川西市丸山台3丁目5番地の6  
TEL/072-794-7600(代) FAX/072-794-7573

総合福祉施設 ハピネス川西

〒666-0025 川西市加茂3丁目13番26号  
TEL/072-755-1313(代) FAX/072-755-1314

ホームページアドレス: <http://www.seisin.or.jp>



平成28年10月  
第51号

# 正心会

みちのり

## 祝 敬老会



(ボランティアグループ「のばら」の皆様によるハンドチャイム演奏)

### 編集部より

木々も色づきすすつかり秋も深まってまいりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

さぎそう園では、地域の皆さまやボランティアの皆さまのご協力により、納涼祭を無事開催することができました。ありがとうございます。

9月にはさぎそう園、ハピネス川西共に敬老会を開催しました。長寿の方へのお祝いの気持ちを込めて、ご利用者の皆さまに楽しい時間を過ごして頂こうと毎年工夫を凝らしております。表紙の写真は、さぎそう園でのボランティアの方によるハンドチャイムの演奏の様子です。ハピネス川西では職員によるマジックショーや二人羽織りを行い、皆さまに笑顔をお届けしました。

来る10月29日にはハピネス川西の「秋まつり」も控えております。吹奏楽や和太鼓の演奏、紙芝居師による紙芝居、おがくずを色付けして絵を描く体験コーナーや食べ物のブースなどたくさんご用意して、皆様のご参加をお待ちしております。



さぎそう園

# 納涼祭



今年もさぎそう園恒例の『納涼祭』が7月29日に開催されました。

昨年より、館内での開催となり職員もまだ不慣れな中、多くのボランティアの方・ダンスグループ(オフ・ビート・アイ)の皆様の協力を得て、楽しい時間を過ごすことが出来ました。ゲームコーナーも大盛況で金魚すくい・ボードトレーナーなどに長蛇の列が出来ていました。ご参加下さいましたすべての皆様にこの場をお借りしてお礼申し上げます。



ご協力を頂いたボランティア団体

- ・つれづれ会
- ・北陵福祉ひまわり
- ・こでまり

## フラダンス

去る9月14日、ハワイアンダンスグループ“ミリミリオハナ”(ハワイ語でミリミリは大切な、大好きな オハナは家族という意味)の皆様によるフラダンスを披露して頂きました。華やかな衣装とムードあるフラダンスにご利用者の方も、見よう見まねで手を動かしておられたのが印象的でした。思い出に残るひと時をありがとうございました。



# 敬老会

毎年恒例のハピネス川西での敬老会。今年の最高齢はなんと107歳です！  
日頃の感謝とお祝いの意味も込めて職員による出し物を皆様に披露しました。  
二人羽織りや踊り、マジックショーなどで楽しんでいただきました。



## 新規事業のお知らせ

平成28年10月1日より川西市の指定を受け、  
障がいがある方の相談支援事業所  
「ハピネス川西相談支援事業所」を開設することとなりました

あなたの暮らし  
応援します！



ハピネス川西の新しい事業所として職員  
一同努力してまいりますので、何卒変わら  
ぬお力添えを賜りますようお願い申し上げ  
ます。

電話回線を増やす予定ですが、それまで  
は作業所と同じ電話番号になります。回線  
がこみ合うこともあり、ご迷惑を  
お掛けすることもあると思いま  
すが、ご理解のほどよろしく  
お願い申し上げます。



連絡先：☎072-755-3320 FAX 072-755-3323 メール happiness-soudan@seisin.or.jp  
担当者：高木尚子 赤木淳一 市崎浩美

## 夢がかなった仕事

高校卒業と同時に父の職業でもありました国鉄(現在のJR)に就職しました。当時国鉄には電車区という部署があり、私はかねてより憧れていました特急「雷鳥」の運転手になりたいが為にあえてその部署に配属してもらうようにしました。2、3年の研修を経た後、ようやく憧れの「雷鳥」の運転手になった時の感動は今も忘れることができません。



さざそう園 デイサービスご利用  
川西市在住  
おくむら あきお  
奥村 晃男様

子供たちや電車マニアの方々は「雷鳥」が到着するたびに一目見ようと、プラットフォームはいつも人山ができていました。まるでスーパースターになったような気分で彼らが喜びながら手を振ってくれた光景は、私の理想としていた『特急雷鳥の運転手!』とぴったり合い気分はいつも最高でした。しかしながら、その反面最悪な状況に陥ったことも事実です。あれから30年以上も経っていますが、あの時の瞬間は今も鮮明に覚えておりこれからも一生忘れることはないと思います。

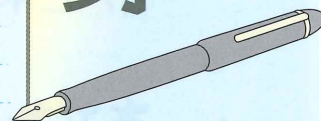
電車には必ず車掌が乗っているのですが、ほとんどの方は運転手の方に権限があると思っておられると思います。しかし、実際は車掌の方に権限があるのです。すべて車掌の指示に従って運行しなければならないのですが、最初から車掌になりたいと思っている人は少ないのではないのでしょうか。憧れの運転手も年齢に伴い5、6年でその席を譲らなければなりません。今度は新しい運転手を指導する立場になり定年まで頑張りました。我が子のように可愛がっていた「雷鳥」ともお別れでしたが、自分が願っていた仕事を最後までやり遂げることができたことの満足感で今は感謝でいっぱいです。私のように希望通りの道を歩めた人はそう多くないと思いますが、いつまでも自分の夢を持ち続けていればいつか道が開かれるのではないかと信じています。



私

め

見聞録



おたから

人財発掘

地元のだんじり祭り



管財課  
金岡 浩史さん

ハピネス川西で運転手兼介助員として今年で勤務4年目となる金岡さんは、各部署の送迎や送迎表作成の業務にあたっています。秋頃には川西市をはじめ各地域でも秋祭りが開催される季節ですが、昨年より準備段階から関わっているという地元の宝塚市山本地区での秋祭りの活動に聞いてお聞きしました。

地元の方に誘われたのをきっかけに、宝塚市山本地区の秋祭りの準備に参加する事になったのですが、元々この秋祭り自体には子供の頃から参加しており、馴染みの深い行事でした。

私の地元の山本地区の秋祭りは「だんじり」を奉納するいわゆるだんじり祭りです。だんじり(以下地車)と聞くと大抵の方は岸和田の地車を連想すると思いますが、地車は地域により多種多様な型があります。簡単な例を挙げさせて頂くと、例えばだんじり祭りでは有名な大阪府岸和田地区では、歴史や虚構が入り混じったものをモチーフとし、歴史的な出来事、神話や戦記物等のワンシーンを細かな木彫りで再現している岸和田型といわれる地車が主流です。私の出身である宝塚では、地車の後半分に豪華な刺繍を施した見送り幕というものが特徴的な宝塚型という地車が主流です。宝塚型の特徴である見送り幕には市内各地区でそれぞれ異なった刺繍が施されており、故事や神話のワンシーンや神獣をテーマにした刺繍がそれぞれ施さ



## レクリエーション研修

去る、8月26日 講師に社会福祉法人あかね 経営管理本部 エンターテインメントチームマネージャーのカール織田氏を迎え、レクリエーション研修を行いました。

「エンターテインメントチーム」とは、6年前に企画力やトークスキルに定評あるスタッフを引き抜き、全施設をレク巡業するチームを結成したのが始まりだそうです。

チームのミッションは、各施設でレクを実施するだけでなく、企画や運営の仕方、そもそものレクの重要性を現場に落とし込むといった人材育成だったり、法人のイベントの企画運営や司会を行うなど非常に多岐にわたるそうです。その甲斐あって、2014年に誕生した新資格「レクリエーション介護士」のモデルになったそうです。



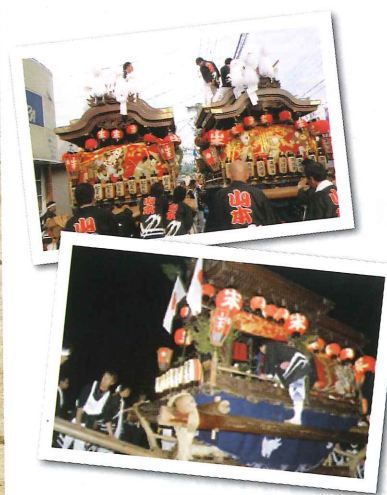
時間が余った時にやるのがレクといった印象になってしまっていて、日常のプログラムにレクが入っていないのが「介護現場のあるある」になっていて、そんなことをしている暇があったらトイレ介助1人連れて行くことの方が大切みたいなの。

介護士は高齢者の生活全般を支えるのが仕事で、生活とは「トイレ」と「食事」と「風呂」しかなかったらとてもつまらない毎日になってしまう。

その合間の「仲のいい人としゃべる」「ゲームをする」「ショッピングに行く」なども含めて全部生活だから、“介護をする”っていうよりも、生活を支えるっていうイメージを持ってくれる人がたくさん出てくれば、現場がもっと良くなると思うんですね。

この内容が私にとっては、とても印象的でした。

さぎそう園 特養 前野昭彦



れています。私の地区の山本では市内でも珍しく、一つの村で地車を2基所有しており、能や歌舞伎の演目にもなっている「勧進帳」をテーマにした『安宅の関・弁慶、義経懲打』の場面を施している地車と、中国の故事より魏の時代に、酒を飲んだり清談を行ったりと交友した七人衆の『竹林の七賢人』を施している地車があり、普段は「松尾神社」と「天満神社」にそれぞれある地車小屋に保管されています。地車の見送り幕は各地区によってそれぞれ異なるので、何をモチーフに施しているのかそのような部分にも注目すると面白いのです。

地車は祭り前の準備時期に地車小屋から出し、提灯や見送り幕を装着したり、金物を磨いたり、コマを履かせたりといった様々な過程の作業を施し、祭り当日を迎えます。

私は実際に地車の準備から祭り当日の地車の曳行にも参加させて頂いており、宵宮は仕事でなかなか参加できていませんが、本宮は朝から晩まで地車の曳行に参加しています。村の中を丸一日かけ曳行するので、祭りが終わると毎年ヘトヘトになって帰宅しますが、村の方々と協力し祭りを無事終える事にとっても達成感を感じ、清々しい気持ちになります。

私の家系は古くから村の祭りに参加しており、私自身生まれ育った地元に対する愛着心も強いので今後も祭りに参加し、私も含めこれからの人達に村の古き伝統のある地車を受け継いでいってほしいと思います。また、私自身今年はハピネス川西の秋まつり実行委員をさせて頂いているので、このような地元のつながりや経験を少しでも活かす事が出来ればと思います。

# ハピネス川西 2016 秋まつり

雨天決行

平成28年10月29日(土) 10時~15時

## オープニングセレモニー



『川西南中学校  
吹奏楽部』様による演奏

- 11:00~ 紙芝居師  
『ふじいはじめ』様の紙芝居
- 12:30~ のど自慢大会  
(11:00~受付開始 先着10名様)
- 13:45~ 太鼓集団『翼』様より太鼓演奏  
ゲームコーナー無料  
スタンプラリー景品もあるよ!!

## 体験コーナー

おが粉を色づけして作品を作ろう!  
『OGAKKO Art』『にしもく』様  
200円より

## 飲食コーナー

ケバブ 『YUMMY KEBAB』様  
パン 『ル・クロワッサン ショップ』様  
カレー・たこ焼き・喫茶コーナー  
フランクフルト  
わたがし・クッキー・マドレーヌ  
野菜販売もあるよ

11:00~ ※売り切れ次第終了



『ハピネス川西秋まつり』にご来場のお客様へ  
無料循環バスを9:30~15:00まで30分間隔にて運行しております。  
駐車場のご用意がございませんので、どうぞご利用下さい。  
バス停の時刻詳細は担当までお問い合わせください。

ハピネス川西

南花屋敷バス停(川西能勢口方面)

栄根バス停(川西能勢口方面)

川西能勢口モザイク前(ロータリー内)

ハピネス川西

車椅子のまま  
ご乗車できます



ハピネス川西

加茂南口バス停(川西能勢口方面)

加茂バス停(川西能勢口方面)

加茂幼稚園前バス停(阪急伊丹駅方面)

ハピネス川西

きんたくん  
いなぼうも  
くるよ!



お問い合わせ: ハピネス川西  
072-755-3320 (担当: 大川・許  
おかわ ば)

## ハピネス川西ケアハウス

入居希望者受付中



自立した健康で豊かな生活をスタッフ一同心をこめてお手伝いさせていただきます。

【対象】

- 60歳以上の方
- 自炊が困難など一人で生活するのに不安がある方  
(ご夫婦の場合はどちらかが60歳未満でも可)

※見学・入居申込みは随時承っております。  
お気軽にお電話下さい。

●お問い合わせ ● ハピネス川西ケアハウス  
TEL 072-755-3317